

トレーニング内容

- リスクを冒さず、速く走らせるドライビング理論の座学
- 英国ジム・ラッセルレーシングスクール流バランススロットルを使っての荷重コントロール
- コーナートレーニング（荷重コントロール、タイヤの縦・横グリップの使い方）
- フリー走行内でのインストラクター運転同乗レクチャー
- フリー走行及びタイム計測

etc.



POINT!!

AM はコーナーで車をしっかりと旋回させてから立ち上がる、セオリーの走り方をトレーニングしていきます。
PM はインストラクター同乗走行でよりイメージをつけ、タイム計測でトレーニングの成果を発揮していただきます。アットホームな空間で皆さまのドライビングテクニック向上をお手伝いさせていただきます。

インストラクター

高木 真一
Shinichi Takagi



1995年に渡英しFomula ボクソールに参戦。2000年は全日本F3選手権に参戦し第6戦鈴鹿で優勝。全日本GT選手権は1998年にGT500クラスへスーブラで参戦し、翌1999年にはGT300クラスへ土屋エンジニアリングよりトヨタMR2で参戦。2001年以降はARTAからトヨタMR-Sで参戦。翌2002年にはチャンピオンに輝く。以降ガライヤ、ホンダCR-Z、BMW M6 GT3で参戦。2019年からホンダNSX GT3を駆り、歴代2位となる通算21勝目をあげ17年ぶりのシリーズチャンピオンに輝いた。今シーズンも同体制で参戦。趣味の釣りはプロ並みの腕前。

荒 聖治
Seiji Ara



1994年にVW CupレースのゴルフIIクラスで4輪レースデビュー。以降、全日本F3選手権、Fomula Nipponで活躍。全日本GT選手権では2000年にGT500クラスにデビュー。2004年には第2戦スポーツランドSUGOで初優勝を挙げた。2001年からはル・マン24時間耐久レースに参戦を開始し、2004年にはアウディスポーツ・ジャパン・チームゴウのAudi R8で当時では日本人として2人目となる総合優勝を果たした。今シーズンはスーパーGT GT300クラスでBMW Team StudieからBMW M6 GT3で参戦。「世界の荒」の愛称で親しまれている。

坂本 祐也
Yuya Sakamoto



1997年英国Jim Russellレーシングドライバーズスクール、ワールドスカラシップ受賞。翌年英国Fomula ボクソール Jr. に参戦。帰国後はVW New Beetle Cup Japanに参戦。2002年に全戦ポールトゥーウィンでシリーズチャンピオンを獲得。Fomula TOYOTA、Fomula Dreamを経て2007年よりSUPER GTへ参戦。一昨年はBlancpain GT World Challenge AsiaにFerrari 488GT3で参戦し、最終戦までチャンピオン争いを繰り広げた。今シーズンはスーパー耐久、ST-ZクラスにSS/YZ RACING with StudieからBMW M4 GT4で参戦。荒選手とステアリングを握る。

フォトグラファー

田村 弥
Wataru Tamura



みなさまの熱い走りをプロカメラマンがお撮りいたします。記念になりますよ〜！！

JRPA（日本レース写真家協会）所属。1972年生まれ。神奈川県出身。高校時代にモータースポーツに興味を持ち、サーキットに通いレース撮影を始める。写真家、小林稔氏に師事。その後フリーランスとなり、自動車専門誌を中心に活動中。レースは勿論、新車から旧車、チューニングカーまでなんでも興味津々のクルマ好きで、AE86とプリメーラのオーナーでもある。